

アコモード

第14号
タイムズ

編集・発行

社会福祉法人アコモード

- 特養ホーム
- デイサービスセンター
- ヘルパーステーション
- 訪問入浴介護事業所
- 在宅介護支援センター
(居宅介護支援事業所)

アコモード

千葉県我孫子市布佐1559-2
TEL04(7189)5201(代)・(7181)6666



風模様

空模様

夢模様

平成16年。新しい年の幕開けに、皆さんの抱負、
夢を短歌のリズムに合わせて綴りました。

手をつなぎ歩いてくれる皆さんに
感謝の気持ち忘れません

秋山ハナ

布使いきれいな花を作ったら
もっとよくなる憩いの広場

渡辺初枝

新しいお風呂になっても気持ちよく
入浴したい毎日の夢

石堂定子

やりたいと思ってることは秘密です
心にしまってお静かにやるね

小森きみ

穏やかな日々が続けばいいのにと
願ってやまない世界の平和

金子輝代

できること何でもしたい少しずつ
洗濯物やおしほりたみ

林タミ子

ちよつどい運動続けたいまでも
健やかな日々めざしています

藤森和子

穏やかなお外に出たいそれからね
みんなですしたい漢字のクイズ

原キミ

早起きで始めています毎日を
くずさないよう生活リズム

石川光子

食べたいなおすしやぶどうでもやっぱり
みんなでお鍋がしたい

内村実子

うれしいな毎日違う呼び声か
私は覚えるみんなの名前

上田千里子

所信表明

2004

(各部署の今年の抱負)

生活相談員より

新年明けましておめでとうございませう。月日が経つのも早いもので、アコモードが開設されて早8年、今年はアコモードにとって、50床増床という新たな歴史が開かれる年です。

私たち相談員は入居者、ご家族の相談援助業務にとどまらず、幅広い知識と経験を生かし、アコモードの言葉の意義である「居心地の良い場所」とは何なのかということをも、もう一度探求し直し、だれもが安心してくつろげる環境づくりを目指していきます。

また、増床に伴い、皆様方には、御迷惑をお掛けすることが多々あるかと思いますが、円滑にサービスの提供をしていけるよう努力してまいりますので、今後とも御指導御鞭撻のほどよろしくお願ひ申し上げます。

特別養護老人ホーム

介護職より

昨年一年間通して、どれだけの入居者のニーズに答えられたか疑問の残る年だったと思います。「もっとこうすれば良かった」「ああすればよかった」と思うことが多かった様に感じます。

今年の4月には、増床され今より多くの入居者と関わることになると思います。その為にも、職員一人一人のレベルアップと、しっかりとした連携をとり、入居者にとって住み良い環境を提供できればと考えております。又、様々なニーズに応えられる様に、より一層努力していきたいと思ひます。

「アコモードに来て良かった」と言われる様に、職員一同頑張つていきたいと思ひますので、今後ともよろしくお願ひ致します。



デイサービス

特養ベッド増床の為、今年4月から現在の食堂を、デイサービスルームとして利用できるようになります。そのため、今まで以上に良いサービスが提供できるようになると思ひます。ゆつくりとほのぼのとしたデイサービスにしていききたいと、職員も新たな気持ちで頑張つていきます。今年もよろしくお願ひ致します。

訪問入浴サービス

昨年一年間の私達の仕事を振り返ると、訪問時「待ってたよ。」「入浴後「次回楽しみにしているよ。」「と温かい言葉を頂き、その言葉を励みに頑張つてきました。昨年までの利用者様は高齢者の方が大半を占めていましたが、本年度は障害をお持ちの方の利用も増やしていききたいと思ひます。スタッフ一同、研修を重ね向上心を高め、よりよいサービスを提供できるように努力していきます。

ヘルパーステーション

昨年4月の支援費導入で、障害をもつ方達に対してのサービス提供が始まりました。全く手探りの状態でのスタートでしたが、各部署の協力を得られた事もあり、提供時間数は順調に増えています。

今年も介護保険、支援費ともにご利用者の自立支援の視点を忘れず、より質の高いサービスが提供できるよう、スタッフ一同頑張つていきます。

在宅介護支援センター

在宅介護支援センターでは介護方法や介護の悩み、苦情の受付、申請手続の代行、利用者の代弁その他総合的な援助を行つております。

地域住民の方達が安心して自立した生活を送っていただけという、身近に必要な機関としてもっと認識されるよう、今年もアピールしていききたいと思ひます。

「わらじ」の製作

デイサービスにて

12月初旬、デイサービスではわらじの製作が行われました。幼少時代、自宅の茅葺き屋根を修復する職人さんの為にわらじを作成した経験のある利用者と、デイサービスの職員によって進められました。「何年ぶりの作業かしら」と言われていましたが、やはり体が覚えているのか見事に作業をされていました。わらじが足りず二双だけしか作れず、作業された方は残念がられていました。次回は、多くのわらを用意し、数多くのわらじを作りたいと計画しているそうです。(このわらじは、デイサービスで稲を育てたときのものです。)



思えば遠くへ

来たもんだ

思えば遠くへ来たもんだ
故郷離れて6年目
思えば遠くへ来たもんだ
この先どこまでゆくのやら

3年B組金八先生のドラマでおなじみ、武田鉄矢率いる海援隊の歌「思えば遠くへ来たもんだ」の小節です。

この歌詞にある故郷とは、住んでいた土地や身内の事だけではなく自分自身の過ぎた日々の思い出達の事を指しているように思えます。

今回はアコモード長期入居者の中からアコモード歴が最も長い方の生活ぶりについてクローズアップし、色々とお話を聞いてみました。

アコモードができて約8年がたったけれど、全般的に昔も今も変わらないと言われている人が多かったです。ある人は職員の移り変わりがある

ので、それがとても寂しいと言われていました。長い間職員と接していると、沢山の思い出ができて別れ惜しくなるそうです。職員が親切にしてくれているのは昔から変わらないとも言われていました。

年間を通じて誕生会、納涼祭、敬老会、運動会、クリスマス会とその他色々な行事があり、それが年を重ねる毎にとっても盛大になっていると毎年楽しみにしていると皆様喜ばれていました。

皆様には第2、第3の故郷としてアコモードでの生活で沢山の楽しい思い出を作っていただきたいと思います。



あの頃、あの時

上田さん

上田さんの思い出話を聞かせて下さい。

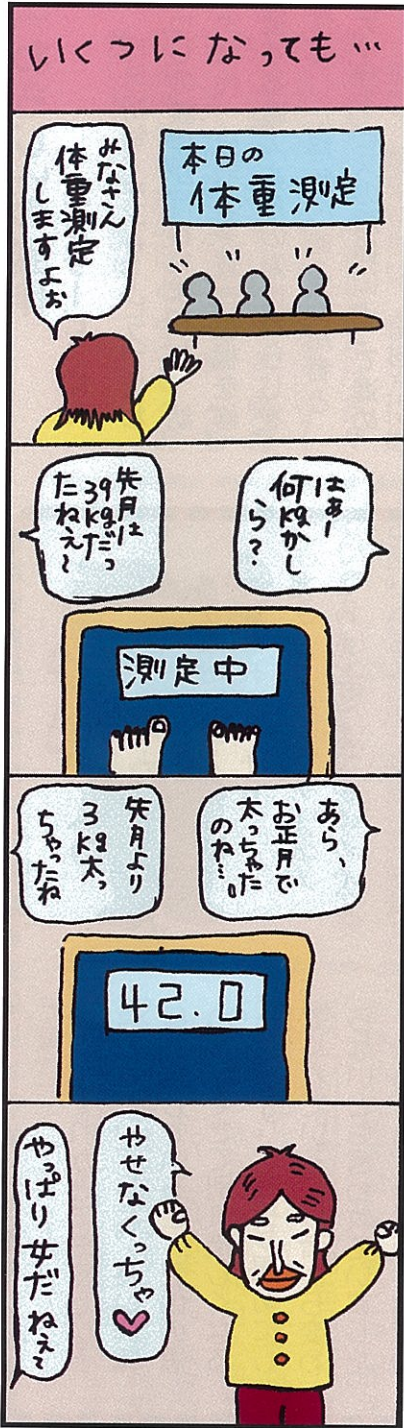
子育ての話でもいいかしら。子供が7人いて、男の子が2人と女の子が5人。食事の時間が賑やかで、餃子の時は1000個、2時間かけて作ったもんですよ。すごい数ですね。

みんなおかわりも沢山するし、戦争の様でしたよ。旅行の時も車何台かで出掛けて、それもまた楽しかった。

修学旅行の様ですね。楽しそう。苦勞した事もあったんですか。

泣いた時もありました。貧乏した時があつてね、子供達の為に頑張りました。子供達は自分の命だと思つてます。今とても幸せです。子供達が会いに来てくれて、帰る時、頬と頬を合わせてから帰るんですよ。スキンシップは親子の絆を強くするし、とても大切だと思えます。

そうですね。とても素敵な話が聞けて良かったです。ありがとうございます。



平成8年の施設開設以来、アコモードでは器械浴槽と一般浴槽にて皆様の入浴に対応してきました。日々変わる高齢者の皆様の身体状況、たくさんの皆様のご利用に対応するため各現場のスタッフからは「中間浴槽」や昇降リフトの必要性がたびたび聞かれておりました。

そのような折、「財団法人中央競馬馬主社会福祉財団助成事業」により、「一般浴用リフトを導入、設置した」となりました。設置後一カ月が過ぎますが、皆様も安心してご利用なさっております。また、全職員が安全な操作を常に心がけ、事故のないよう努めております。

特区事業について

「構造改革特別区域法」という法律は、今まであらゆる法律や決まりごとにより出来なかつたことを特定の地域に限り、規制を緩和し試みるこゝとが出来ると法律です。千葉県では「健康福祉千葉方式」という施策を展開、この内容は高齢者のデイサービスセンターで、障害者に対する介護サービスを提供することが出来るというものです。

アコモードでは、平成16年1月からこの事業を行うことといたしました。デイサービスセンターアコモードでは、高齢者の皆様と接してきた経験を生かし、障害をお持ちの方々の生活のお手伝いをさせていただきます。

今後の予定

- 1月 新年祝賀会
初詣
- 2月 誕生会
節分
- 3月 誕生会
桃の節句
- 4月 お花見
誕生会
- 5月 端午の節句
- 6月 創立記念日
あやめ祭り

アコモードでは、昨年増床工事が行われていた為、室内で行う行事がほとんどでした。今年も増床工事が終了して入居者も増えます。より楽しみのある行事を企画中です。

.....あつがき.....

アコモードの入居者の皆さん、職員の皆それぞれ新しい年への抱負をもっているようです。平成16年が皆様にとって良い年であることを、願ってもやみません。ご意見、ご要望等ございましたら、是非お聞かせ下さい。

(広報委員一同)